



学校だより 令和6年1月31日 No. 310

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町 1 番 88 号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP<http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp

学校だよりの発行の都合で新年の御挨拶が遅れましたが、本年も柏崎小学校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。昨年の 2023 年は創立 150 周年を迎える年となり、地域の皆様、保護者の皆様、関係の皆様から多大なる御支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。今年は元日から大きな地震に見舞われましたが、夢と希望にあふれる未来に向かって、確実な歩みを進められるように、職員一同、精一杯精進して参ります。



「本との出会い」を大切に～気軽に本を手にとれる環境づくり～

研究主任 高橋 瑞恵

「子どもには本をたくさん読んで欲しい！」そう思っている保護者の方が多いのではないのでしょうか？子どもが本を読む効果として、語彙力が身に付く、読解力が育つ、論理的な思考力が育つ、想像力が豊かになる、集中力が鍛えられる…などが挙げられます。「効果は分かるけど、我が子はなかなか本を読まないんですよ！」…私もその一人でした。でもある日、息子が「お母さん、〇〇って本を読みたい」と言ってきたのです。どうやら学級文庫にあった本の続きが読みたくなったとのこと。我が子がそんなことを言う日が来るとは！夢中になって本を読む息子の姿を見て、「1冊の本との出会いがきっかけとなって、子どもの思いに変化が生まれる」ということに気付かされました。

柏崎小学校でも、「本との出会い」を大切にするために、様々な取組をしています。

① 読み聞かせ活動&ブックトーク

ボランティアさんが朝学習の時間に数冊の本を読み聞かせてくださいます。子どもたちは、本の世界に浸りながら、楽しい時間を過ごしています。また、読書支援員さんによる「ブックトーク」（学習に関連した本の紹介）も実施しています。

② 図書室の環境整備

ボランティアさんに協力していただきながら、図書室内の掲示物を作成し、「行きたい！」と思える明るい図書室作りに努めています。また、期間ごとにおすすめの本を展示し、子どもたちが気軽に本を手にとれる環境を作っています。

③ 図書委員会による読書旬間の実施

いろいろな本を読んでもらえるように、図書委員会の子どもたちが企画・運営しています。今年度は、「読書あみだくじ」「読書クイズラリー」などを開催しました。たくさん本を読んだ子どもたちには「柏小読書名人認定証」を渡しています。

「本を読みたくなる」スイッチがいつ入るかは、一人一人違いますが、まずは気軽に本を手にとれる環境づくりが大切です。ご家庭でも、家族で「読書タイム」を設けたり、親子で同じ本を読んで語り合ったりしながら、「本との出会い」を作ってみていただけたらありがたいです。